

サブドレン等核種分析結果

(データ集約：9/28)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2017年9月27日 6時47分	2017年9月27日 6時55分	2017年9月27日 7時04分	2017年9月27日 7時09分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(7.0)	ND(6.1)	ND(4.6)	ND(4.3)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	17	11	ND(4.5)	ND(3.9)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	170	140	ND(4.7)	4.3	-	-	-

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

サブドレン等核種分析結果

(データ集約：9/28)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 1号機サブドレン	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 3号機サブドレン	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 4号機サブドレン
試料採取日	2017年4月21日	2017年4月21日	2017年5月19日	2017年5月19日	2017年6月16日	2017年6月16日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)					
I-131 (約8日)	ND(5.7)	ND(6.6)	ND(6.3)	ND(4.8)	ND(6.0)	ND(4.2)
Cs-134 (約2年)	8.4	16	20	ND(5.2)	20	ND(5.6)
Cs-137 (約30年)	85	180	130	ND(5.2)	190	6.3
H-3 (約12年)	110	12,000	93	150	70	170
全	ND(2.0)	ND(2.0)	ND(2.0)	ND(2.0)	ND(2.0)	ND(2.0)
全	200	230	290	ND(2.3)	380	9.8
Sr-89 (約51日)	ND(0.3)	ND(0.3)	ND(0.2)	ND(0.2)	ND(0.2)	ND(0.2)
Sr-90 (約29年)	66	6.0	74	0.026	89	0.69

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

I-131, Cs-134, Cs-137については, 2017年4月22日, 5月20日, 6月17日公表

Sr-89, Sr-90の分析は株式会社 化研にて実施

(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-90が検出されており, 今回の事故による影響と考えられる。

福島第一原子力発電所 サブドレンのPu分析結果

1. 測定結果：

(データ集約:9/28)

(単位：Bq/L)

採取場所	採取日	Pu-238	Pu-239+240
2号機サブドレン	2017年4月21日	ND [6.5×10^{-4}]	ND [6.5×10^{-4}]
1号機サブドレン		$(1.5 \pm 0.32) \times 10^{-3}$	ND [6.5×10^{-4}]
2号機サブドレン	2017年5月19日	ND [5.6×10^{-4}]	ND [5.6×10^{-4}]
3号機サブドレン		ND [6.6×10^{-4}]	ND [6.6×10^{-4}]
2号機サブドレン	2017年6月16日	ND [5.6×10^{-4}]	ND [5.6×10^{-4}]
4号機サブドレン		ND [6.0×10^{-4}]	ND [6.0×10^{-4}]

[]内は検出限界値を示す

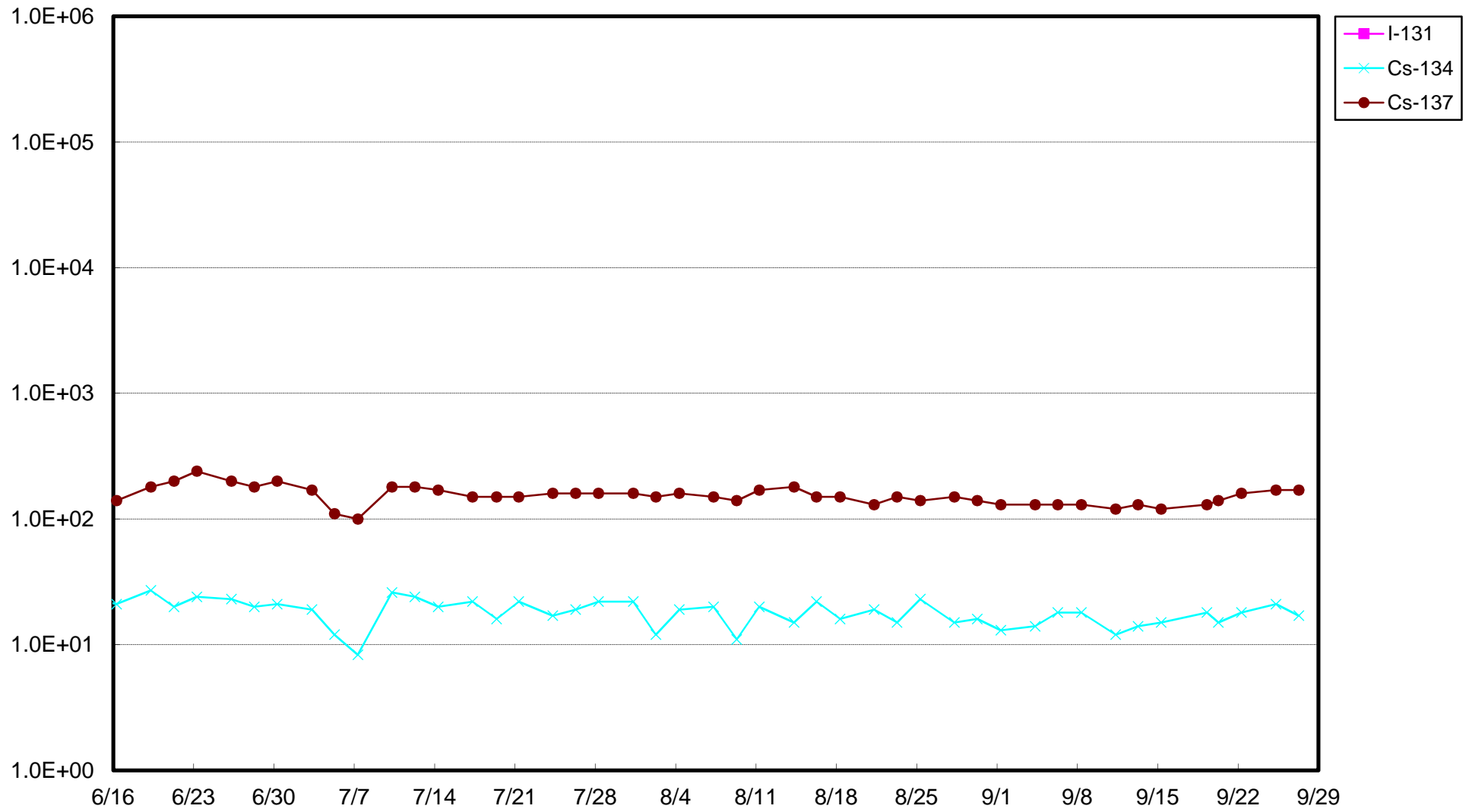
2. 分析機関：株式会社 化研

3. 評価：

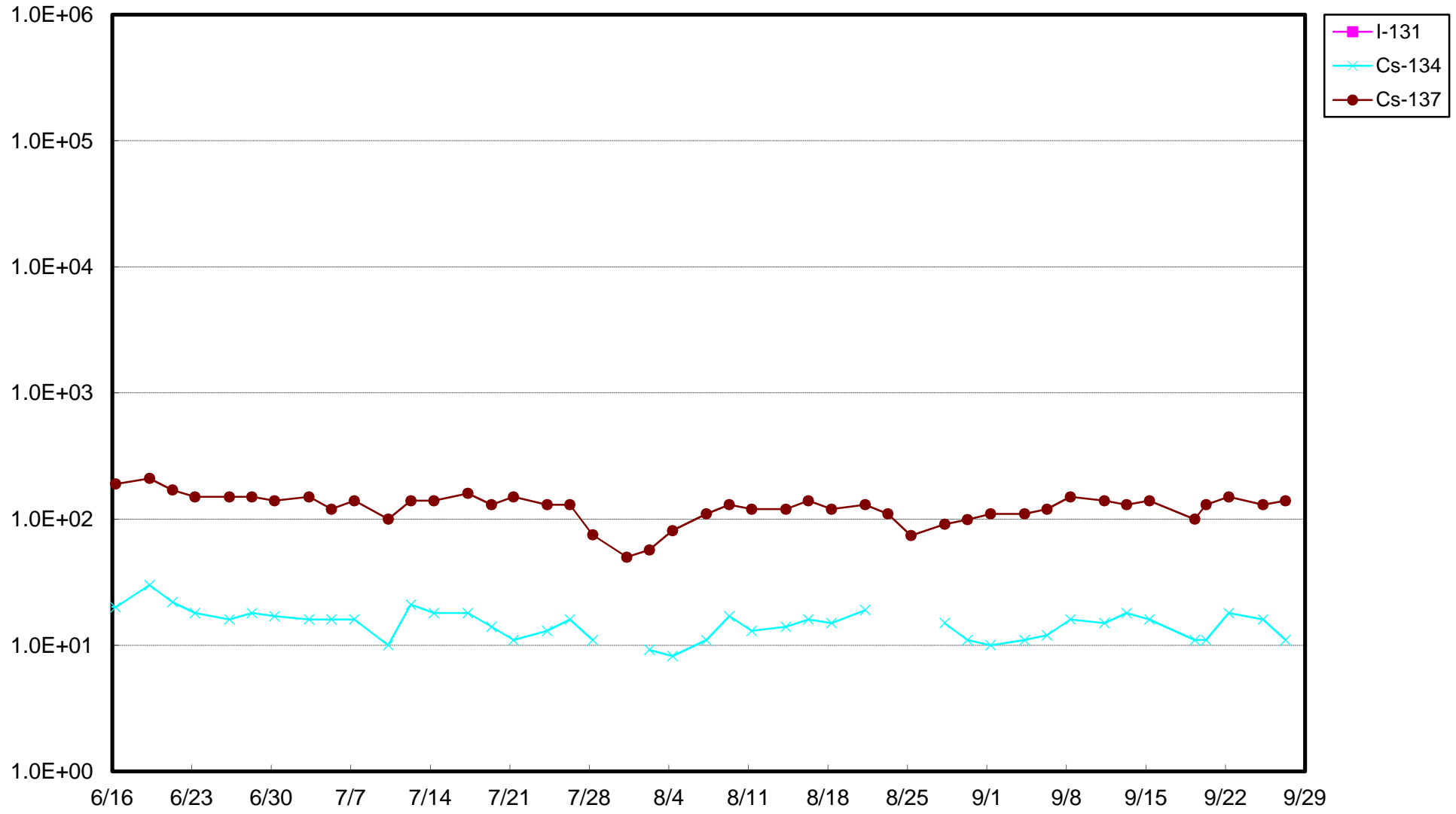
過去測定した試料と同程度の濃度であり、今回のプルトニウムの検出についても、建屋からの新たな漏洩によるものではなく、事故後にフォールアウトにより地表に降り積もったプルトニウムが雨水により表土とともに当該サブドレンに流入し、一時的に検出されたものと考えている。

以 上

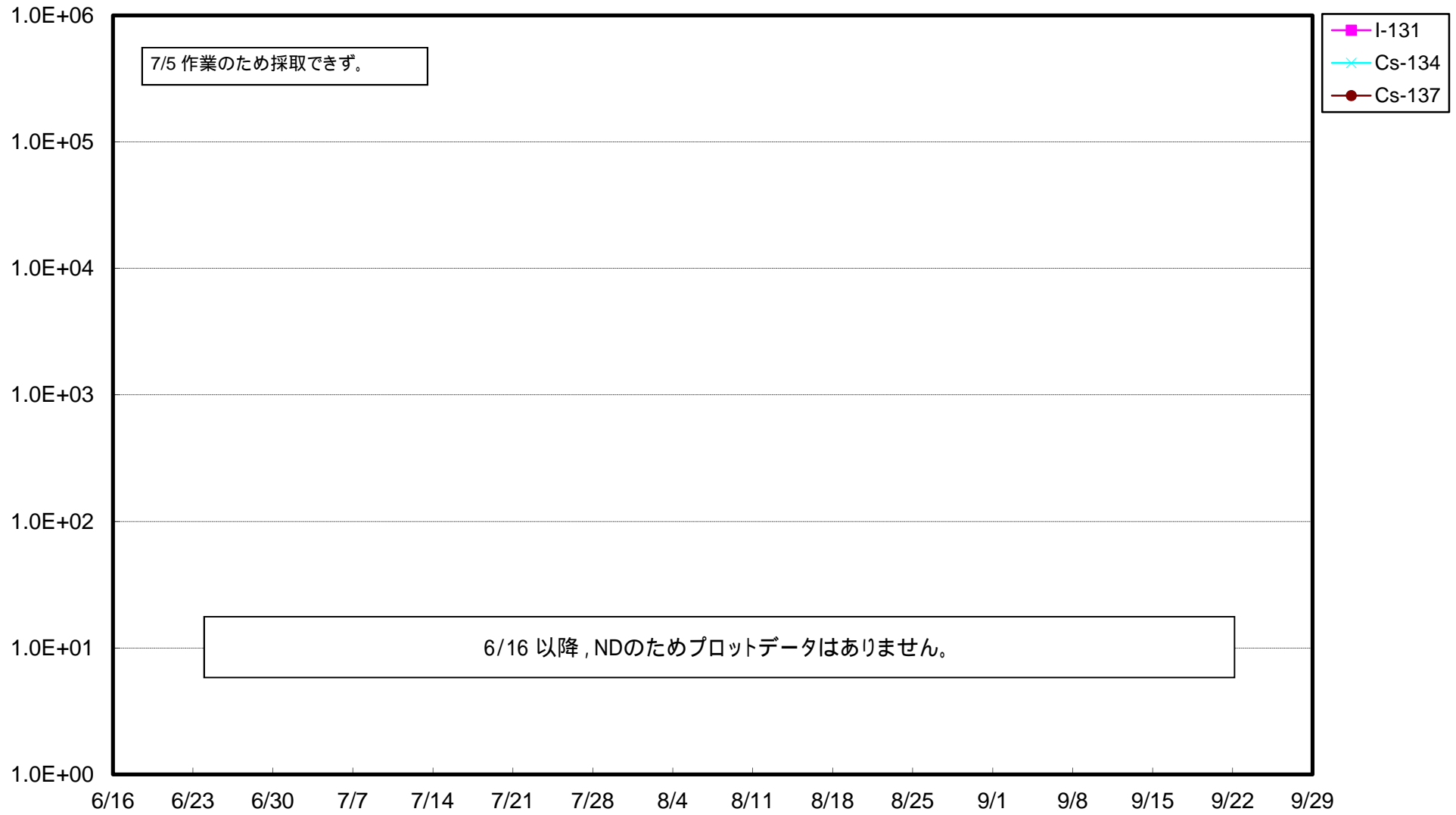
福島第一 1号機サブドレン放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 2号機サブドレン放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 3号機サブドレン放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 4号機サブドレン放射能濃度 (B q / L)

